

令和5年度 運営推進会議を活用した外部評価
自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念に基づきケアの実践をしている。スタッフ会での読み上げは出来ていないが、事務所にはいつでも見えるように貼りだしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出勤時、退社時のあいさつをし、日常的に交流すると共に、運営推進会議には民生委員の方に参加して頂いている。	今年度より、ホールで開催しており、民生委員など、地域の方も参加しているので、交流できていると評価します。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本年度は民生委員、長寿介護課、介護相談員、警察、包括支援センター、ユニット主任に参加して頂き、利用者様の日常の様子や介護度、日々行っている取り組み状況等報告し他の施設の取り組みや、アドバイスを頂きサービス向上に努めている。	参加者が多くていいと思います。以前は他のGH管理者の方も参加されていたりしたので、会社の他のGH管理者さんも参加出来たらいいと思います。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本年度後半より、介護相談員の再開となる。事業所での相談事は電話にて行き、助言頂いている	須崎市のGH管理者会にも参加している事も、市町村との連携に繋がります。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中、身体拘束となる玄関の施錠は行っていない。夜間は外部からの侵入等の防犯、安全確保の観点で戸締りとして施錠している。また、日常のケアで身体拘束に繋がる危険がある時は、職員で注意も行っている。スタッフ会時に身体拘束委員会を開催し、確認と検討会を行う。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ざれることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間の報告、利用者の身体チェックや訴えを見逃さないように注意し日々のケアにおいて虐待を見逃していないか検討し防止に努めている。また定期的に勉強会を開催している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度を利用している方がいるが、制度については理解できているスタッフは少ない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者が契約時や改定の際には書面に沿って理解を得られるよう十分な説明を行い、同意をもらっている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昨年度は入居者の運営推進会議への参加はご遠慮いただいている。日常のかかわりの中での要望はお聞きしている。また家族会の開催も中止しているが家族の要望などは電話でお聞きしその要望に添えるよう支援している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度はユニットでの運営推進会を開催している為、徐々に参加につなげられるようにしていくとよい。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のスタッフ会で意見や提案を出す機会を設けている。また、提案事項に関しては検討し反映できるよう努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	考課表等を基に昇給・賞与制度や準職員登用へ繋がり待遇面へ反映されている。有資格者は、正職員への雇用となっている。また処遇加算も条件に合わせて職員の給与に反映している。有給休暇も全体で取れるように取り組みリフレッシュできるようにしている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間計画を作成し1年を通して必要な研修を内部研修にて受けられるようにと取り組んでいる。今年度は認知症実践者研修への参加者、須崎市の研修への参加に取り組めた。その後は事業所内の内部研修でフィードバックしていただき施設全体で向上できるよう努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者が同市での GH 管理者会や地域ケア会議には積極的に参加し、他事業所の方との交流機会を作っている。得た情報をスタッフ会などで職員に伝えてい			

				る。			
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者ごとに自分らしく生活できる場を目指し、個々の介護レベルや性格を理解し支援・介助し支え合う関係を作るため、できる家事は行って頂き入居者と職員がお礼を言い合う等良い関係が気づけていると思います			
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染対策の緩和に伴い、面会の機会を増やしています。一時帰宅など可能な限り要望にお応えしています。お便りや電話での支援はしています。	ご自宅に帰っている方の家族さんに協力してもらって、家の写真など取ってきてもらっても良いかと思います。それをもとに話等したら、馴染みの場所を思い出したりするので良いかと思います。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自ら話ができる方とは、会話等からの情報を得ているが、会話が出来ない方は、家族よりの希望をお聞きしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	モニタリングを行い職員間での情報共有や家族の意向も踏まえ、その方の計画を立案している。	プラン内容が個々に合わせた内容となっている。面会も増えてきているので、その時に要望など聞いていくとよいと思います。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の様子や気づき等あれば、その都度記録に残し情報共有している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当者会、スタッフ会で意見を出し、実践し皆で情報を共有している。その方に合ったサービスを模索する。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域資源は把握しているが、感染対策で支援不足の感がある。	地域へ出ていく事に取り組めていないので、コロナ過でも出来る方法で取り組んでいったらよいかと思います。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報の提供を行ったりして連携をとっている。主に管理者対応。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報の提供を行ったりして連携をとっている。主に管理者対応。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ、家族、医療との連携を行い、出来る事を話し合いチームで支援を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修、勉強会で繰り返し学んでいる。緊急時にも対応が出来る。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	防火訓練年2回、震災訓練、風水害訓練合わせて年3回行っています。消防の立ち合いのもと行っている訓練もある。訓練には職員の意識も強く参加率はいいです。	年に何回参加していると具体的に表すことで、よく取り組んでいる事が解かります。職員の参加する意識が高いと感じました。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声のかけ方や、タイミング等に充分配慮した声掛けを行い対応している		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体操時や、レクを行う際には、自室で過ごされる方には、無理強いせず、ゆっくり過ごされている。パーソンセンタードケアをユニット目標に掲げ実践している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢や、認知症の進行により、出来なくなった方もいるので、出来る方が限られている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事量や水分量は、トータルで見られるように記録をしている。摂取量の少ない方は、補助食の提供を行うようにしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを行っている。義歯は、毎日預かり除菌剤に入れるようにしている。自分で出来ない方は、介助にて行っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	時間をみてのトイレ介助を行ったり、排便のコントロールを行ったりしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員不足により、決められた時間・曜日に設定している。曜日や時間帯問わずの支援は出来ない。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	疲れている時や体調不良等の時は、自分の部屋でやすまれている。夜間等は、室温に注意をしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	服薬状況が変わった時は、職員間で共有出来ている。毎食時、名前の確認、職員同士で行い確認をしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの出来る家事を手伝ってもらったり、誕生日会、お楽しみ昼食、おやつ作り等行っている。	行事の写真や、節句の食事の写真を観れたので取り組んでいる事が解かりやすかったです。以前行っていた餅つきなどが出来たらいいかと思います。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナへの対応が緩和されてき、家族と予定を決めて、外出、帰宅支援など行っている方がいる。外食などは行っていないが、春に花見の支援が出来ました。	お手紙を送って理解を求め、個々の希望、家族の希望に添えることが出来るよう支援している。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、個人別の収支記録を記入し支援している。所持に対しては認知症の影響化の為、預かりしている事で理解されている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	殆どの方は自分で電話や手紙を書くことはしていないが、様子等は、その都度伝えている。個人的には必ず日曜日の午後に家族さんから電話連絡ある方がいる。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. ③十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレの場所には、プレートをつけていたり、移動時は、手すりを持って歩かれたり出来ている。季節ごとの壁飾り等行っている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自室でゆっくり過ごされる方や、ホールでテレビを見ながら談笑されたりしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族からの情報や、聞き取りによりプランを作り支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訪問診療や、看護師訪問により情報を共有しそれぞれ支援を行っている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の一日の流れはある中で、自分のペースでゆっくりと過ごされている方も居る。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの家具などを持ってきて自室に置いている。		A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設周囲の散歩などには可能な限り対応しています。お葬式や、催事に参加したい要望も聞かれ、家族さんと感染対策のお話をしたうえで参加された方も居る。	以前と比べて介護度が低くなってきているので出来る支援や新しい取り組みをされていると思います。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの方に合った家事や、ちぎり絵等をお願いしてやっている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホールで他者と談笑しながらテレビを見られたり、皆で体操をしたりできている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知度や身体機能の低下の度合いにより、ホーム内での人間関係交流はスムーズに行えているが、近隣・地域交流はない	外部の方との交流徐々に増やしていけていると思います。散歩したら近所の方にあいさつなどもしているのでお付き合い出来ていると思います。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員側の声掛けや観察力の向上で、安心・安全な日常を提供できている。	良く取り組まれていると思います。個人個人に対して工夫をしていくとよりよくなるのではと期待しています。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	